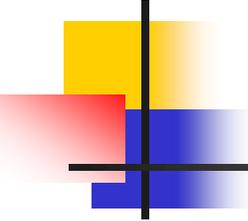


WordPressサイト管理講座

西沢直木

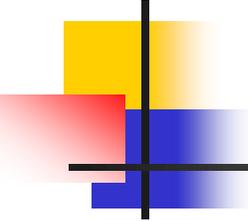
abiko.nishizawa@nifty.com

<http://www.nishi2002.com/>

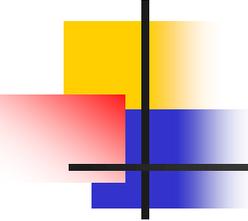


この資料の内容

- サイト管理(P.3～)
- URLの管理(P.13～)
- 編集画面の使い方(P.19～)
- SEOを意識した編集画面の使い方(P.25～)
- 画像・表組み・箇条書きの追加方法(P.29～)
- ページの作成オプション(P.42～)
- メニュー管理(P.48～)
- テーマについて(P.55～)
- サイト内の広告戦略(P.78～)
- PHPについて(P.82～)



● サイト管理



サイトのバックアップ

- バックアップ対象 --- 「ファイル」と「データベース」がある
 - ファイル
 - コンテンツ --- wp-contentフォルダ (画像、テーマ、プラグイン)
 - システム --- wp-adminフォルダ、wp-includesフォルダなど
 - データベース --- コンテンツ (投稿・固定ページ・メニューなど)
- 小さいバックアップ --- 投稿や固定ページのみをバックアップ (XMLファイルにエクスポート)
 - 「ツール」-「エクスポート」メニュー --- コンテンツをバックアップ (手動)
- 大きいバックアップ --- すべてバックアップ (場合によってはシステムを含めて)
 - BackWPupプラグイン --- ファイル一式+コンテンツをバックアップ (手動・自動)
 - 【参考】<http://www.nishi2002.com/5381.html>
 - 復元 --- データベース (テーブル) 作成、古いパスの書き換え、ファイル一式の転送

ユーザー管理

(複数ユーザーでサイトを管理する場合)

- 複数ユーザーでサイトを管理する場合 --- 「ユーザー」-「新規追加」からユーザーを追加
 - 全員が「管理者」だと不都合が --- 追加するユーザーの「権限」を設定 --- (1)
 - 管理者 --- フル権限
 - 編集者 --- サイト設定ができないユーザー
 - 投稿者 --- 投稿できるだけのユーザー
 - 寄稿者 --- 投稿が「レビュー待ち」になるユーザー
 - 購読者 --- ブログコメント用のユーザーなどに最適
 - 【参考】 <http://www.nishi2002.com/5421.html>

(1) 新規追加ユーザーの権限設定

(2) 権限ごとに表示項目を設定

Write options - Post	Deactivate for 管理者	Deactivate for 編集者	Deactivate for 投稿者
ヘルプ (#contextual-help-link-wrap)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
表示オプション (#screen-options-link-wrap)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Title (#title, #titlediv, th.column-title, td.title)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Permalink (#pageslugdiv)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

- 権限ごとの設定に役立つプラグイン
 - 権限設定のカスタマイズ --- User Role Editorプラグイン
 - 権限ごとに表示内容を変える --- Adminimizeプラグイン --- (2)

「メンテナンス中」画面の表示

- 一時的に非公開にしたい --- 「メンテナンス中」画面を表示
- プラグイン
 - WP Maintenance Modeプラグイン --- (1)(2)
 - Maintenanceプラグイン

(1) WP Maintenance Modeプラグインの設定
「プラグイン」-「インストール済みプラグイン」

(2) 「メンテナンス中」画面

メンテナンスモード

「はい」にすると
メンテナンス中に



sitemap.xmlの自動作成 (サイト内URLを検索エンジンに通知)

- sitemap.xml --- 検索エンジンにサイト内のURLを伝えるためのXMLファイル
 - 通常は手動で --- ホームページ作成 → sitemap.xml作成 → 検索エンジンに更新通知
- Google XML Sitemapsプラグイン
 - sitemap.xmlを自動作成(投稿したタイミングで)
 - 検索エンジンに自動で更新通知 --- 最新のsitemap.xmlを収集してもらう
 - 投稿だけすれば良く、手動の「sitemap.xml作成」は必要なし

XML Sitemap

This is a XML Sitemap which is supposed to be processed by
It was generated using the Blogging-Software WordPress an
You can find more information about XML sitemaps on [sitemaps.org](#)

URL	Priority
http://www.nishi2002.com/	100%
http://www.nishi2002.com/7561.html	20%
http://www.nishi2002.com/wordpress-tokyo.html	60%
http://www.nishi2002.com/3341.html	20%
http://www.nishi2002.com/3502.html	30%

投稿した時点でTwitterやFacebookに書き込みみたい

- Jetpackプラグイン(パブリサイズ共有)
 - 投稿をTwitter、Facebookにも自動で投稿
 - ※Jetpackプラグインを使うにはwordpress.comと連携する必要がある(要ユーザー登録)

▼Jetpackプラグイン(パブリサイズ共有)



▼Twitterと連携



▼連携後に投稿すると...



▼自動でTwitterにも書き込まれる

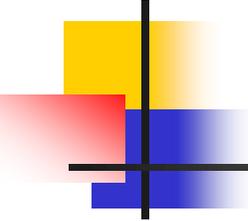


アクセス解析をしたい

- Jetpackプラグイン(統計情報)
 - 期間別のアクセス数
 - 検索キーワード
 - 移動先のページ(広告など)
- アクセス解析系のstatpressプラグインなどとの違い
 - Jetpack --- 外部にデータ記録 → パフォーマンス面で有利
 - statpress --- 内部にデータ記録 → DB速度などの問題も

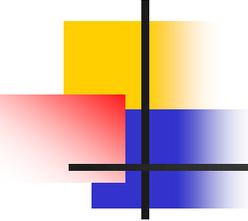
▼アクセス統計(Jetpackプラグイン)





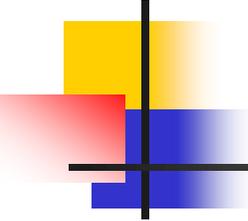
パフォーマンスについて

- WordPressサイトを運用していると動作が遅くなることも → パフォーマンス対策
- パフォーマンス対策
 - 「速くする」よりも「遅くしている原因」を取り除く
 - 「速くする方法」は各自の発展学習のテーマに(定番はサーバーキャッシュ)
- WordPressが遅くなる原因 --- WordPressの動作基板の技術が原因になる
- WordPressの動作基盤 --- Webサーバー、PHPスクリプト、データベース
 - それぞれの処理に時間がかかると → 動作が遅く感じる



WordPressが遅くなる原因

- Webサーバー --- ユーザーからの要求に応じてブラウザにHTMLページを送信する
 - 共有サーバー、再販可能サーバーなどは遅くなる原因に
- PHPスクリプト --- WordPress本体やプラグインを作成するプログラミング言語(サーバーで実行)
 - プラグイン(PHPスクリプト)の読み込みや実行速度がネックになる場合も
 - Plugin Performance Profilerプラグイン --- ネックになっているプラグインをチェック
 - 【参考】<http://www.nishi2002.com/4633.html>
- データベース --- WordPressで使うデータを格納、表示(データの読み書き)
 - 書き込みを伴う処理がパフォーマンス低下の原因になる場合も(ロックがかかるため)
 - アクセス解析系のプラグイン --- WordPressデータベースにログを保存 → 注意が必要



レンタルサーバーでWordPressサイトを運用するときの注意

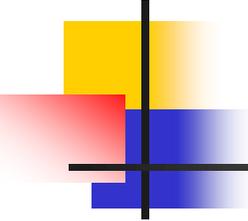
- 再販可能サーバー --- 動作が遅く感じる？
- PHP設定で動作が制限されている場合もある
 - ファイルアップロードサイズ(2Mなど) --- 画像アップロードがうまくいかない
 - PHPスクリプト最大実行時間(30秒など) --- コンテンツインポートがうまくいかない
 - php.iniの設定変更が必要になる場合も
 - メニューからPHPの設定を変更 --- 「php.ini設定」「PHP設定の編集」などから
- データベースパスワードの変更が簡単 --- 安易に変更してはいけない
 - データベースパスワード --- WordPressの設定ファイル(wp-config.php)と連動している
 - メニューから変更するとWordPressが動作しなくなる(データベース接続確立エラー)

URLを変更した場合の対策

- サイトのアドレスを変更した（例：http://hp555.net/をhttp://example.com/に）
 - .htaccessで301リダイレクト --- **ページの(SEO)評価も引き継がれる**
（Redirect permanent / http://example.com/）
- 個別ページのURLが変わった場合 --- （例：yoyaku.htmlをbooking.htmlに変更した）
 - Redirectionプラグイン --- ページAへのアクセスをページBに転送 --- (1)
 - 【参考】<http://www.nishi2002.com/3122.html>

(1) ページAをページBに転送

The screenshot shows a configuration window for a redirection plugin. At the top, it displays '301' and a checkbox for '/phpdic'. Below this, the text 'URLへ転送: URLのみ的一致' is shown. There are four input fields: 'タイトル:' (empty), 'ソースURL:' containing '/phpdic/', 'ターゲットURL:' containing '/books.html', and 'HTTPコード:' with a dropdown menu set to '301 - Moved Permanently'. At the bottom, there are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel).



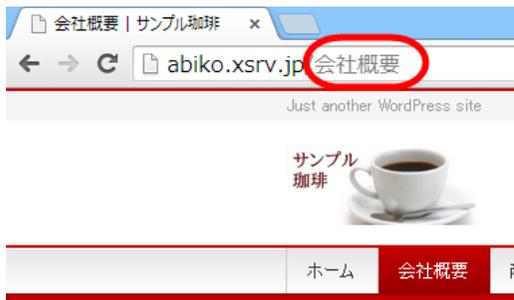
固定ページのURLに「.html」を付加したい

- 会社概要のURLを「http://.../company」ではなく「http://.../company.html」にしたい
 - パーマリンク設定を「 /%post_id%.html 」にしてもうまくいかない → 投稿のパーマリンクのみ
 - 固定ページの編集画面でパーマリンクに「company.html」と入力してもうまくいかない
- .html on PAGESプラグイン
 - インストールすると固定ページのURLに「.html」が付加される(例: company.html)

ページのURLが日本語になってしまうときの対策

- 「会社概要」ページのアドレスが「http://example.com/会社概要」になっていないか --- (1)
- ページの「スラッグ」(パーマリンク)にアルファベットのアドレス(例:company)を入力 --- (2)

(1) アドレスが日本語になっている



(2) アルファベットでスラッグを入力
(編集またはクイック編集メニュー)



(3) ページのアドレスが「company」に



スラッグの重複によるプラグインの誤作動

- スラッグ --- パーマリンクを構成するページのニックネーム (例: <http://example.com/company>)
- 同じスラッグのページは作成できない --- 「company」は1ページだけ
 - 同じスラッグを付けると自動で「company-2」「company-3」のように番号が付く
 - ゴミ箱に捨てたページとも重複できない --- 固定のスラッグを使うプラグインが動かない原因に

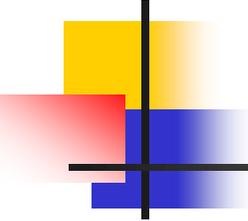
▼ゴミ箱に予約フォームがある
(スラッグ: booking-form)



▼新たに作成した予約フォームのスラッグは
booking-form-2になってしまう



予約システムが
機能しない
(スラッグが固定のため)



ゴミ箱の動作

- 投稿や固定ページの一覧表示から使えるメニュー --- 「編集」「クイック編集」「ゴミ箱」「表示」
- ゴミ箱に捨てた投稿や固定ページは復元できる(完全に削除もできる)
- ゴミ箱(削除)は30日で完全に削除される
 - 日数は(wp-config.phpに「define('EMPTY_TRASH_DAYS', 30);」のように記述して設定可能)
- ゴミ箱に残った固定ページは「プラグインが動かない」の原因になるので注意

その他、サイト管理に役立つプラグイン

- SitePush --- 開発サーバーからワンクリックで本番サーバーを更新 --- (1)
- Simple Login Lockdown --- パスワード入力の試行回数を制限(不正アクセスの防御) --- (2)
- WP SiteManager --- パンくずリスト、キャッシュ、サイトマップなどをサイトに組み込み可能

(1) SitePushプラグインの設定

SitePush

Source Dev Site

Destination Live Site

Database content

- Entire dat
- All post cc categories, ta
- Comment
- Users & u
- WordPres

Files

- Current tr
- All theme:
- WordPres
- WordPres

Push Content

開発サーバーと
本番サーバーの
コンテンツを同期

(2) Simple Login Lockdown

Simple Login Lockdown

These options were added by Simple Login Lockdown and

Login Attempt Limit 5

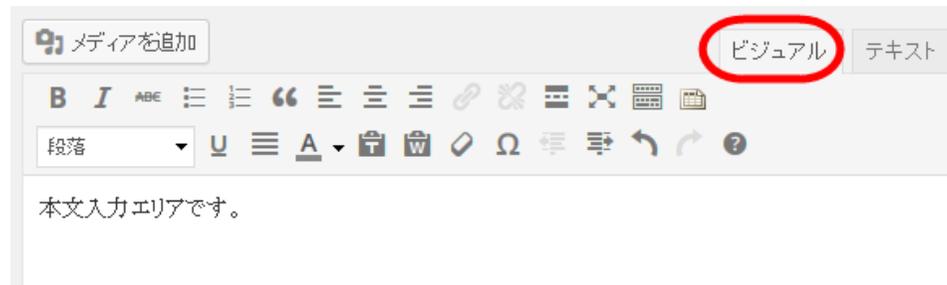
Login Lockdown Time 60 Minutes

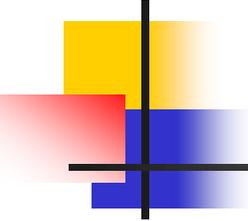
パスワードを5回間違えると
60分試行できない

● 編集画面の使い方

- ビジュアルエディタ(ビジュアル) --- レイアウトを確認しながら本文を入力できるエディタ
- テキストエディタ(テキスト) --- HTMLタグを直接入力できるエディタ

▼ 編集画面でビジュアルエディタを使用中の状態





投稿に追加できるものの例 (「投稿」-「新規追加」メニューから)

- 文字列(テキスト) --- 「ビジュアル」または「HTML」
- 画像
 - 本文に挿入 --- 「左寄せ」など可
 - アイキャッチ画像
 - アップロード済みの画像 --- メディアライブラリから選択
- 動画・音声 --- アップロードして埋め込みプレイヤーで再生可能
- リンク
 - 任意のページ
 - サイト内のページ
- HTMLタグ --- 入力またはメニューから選択
 - moreタグ --- 「続きを読む」の区切り
- ショートコード --- [shortcode]形式でメールフォームなどが追加される
- 簡単引用 --- 「設定」-「投稿設定」メニューの「Press This」
- カテゴリ --- 「カテゴリ」メニューで編集、投稿時に選択

ビジュアルエディタのツールバー

- ボタンクリックで文字の装飾などを行う --- 簡易表示・すべて表示の切り替え
- メニューボタンを増やしたい --- TinyMCE Advancedプラグイン --- (1)

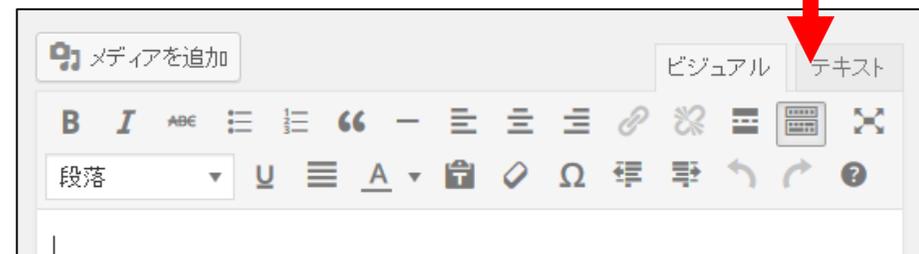
(1)「フォントサイズ」メニューの追加後



▼ツールバー(簡易表示)



▼ツールバー(すべて表示)



編集画面のエディタに ボタンを追加するには？

- 編集画面のエディタにボタンを追加したい --- AddQuicktagプラグイン
 - 独自タグの追加 --- オリジナルスタイルのためのボタン(例: <div class="waku">)
 - よく使うタグ --- h2タグなど、よく使うタグをボタン化する
- 【参考】 <http://www.nishi2002.com/3527.html>

▼テキストエディタにh2タグを追加



ビジュアルエディタのツールバーのボタン

 メディアを追加

画像を追加

 **B**
 *I*
 ABC

太字・斜体・打ち消し線




箇条書き・番号付きリスト



引用を示す(枠線など)





文章を左右・中央に




選択した文字にリンクを追加・削除



ここから先が「続きを読む」に (moreタグ)



入力枠が全画面表示に(執筆集中)



ツールバーを全て表示・簡易表示

 段落

文章を段落・見出しなどに設定



下線



文字の均等割付 (IEのみ)



文字の色




ペースト形式(テキストのみ・スタイル保持)



スタイル解除



特殊文字の追加




インデント・インデント解除




編集の取り消し・やり直し

ボタンの使用結果の例

▼引用

これは表示確認用のサンプル文章です。このように表示されます。これは表示確認用のサンプル文章です。このように表示されます。

▼箇条書き

- 東京都
- 千葉県
- 埼玉県

▼番号付きリスト

1. 東京都
2. 千葉県
3. 埼玉県

▼moreタグ

一覧表示するときは、ここまでが表示されます。

More...

ここからは個別ページの参照時に表示されます。

▼moreタグの前まで表示される

2014年5月22日 未分類

一覧表示するときは、ここまでが表示されます。

▶ [この記事を読む](#)

●SEOを意識した編集画面の使い方 ページのタイトルなどに検索キーワードを含める

■ 現実的なSEOの基本戦略

- 投稿・固定ページで検索されたい検索キーワードを2つか3つ決める
- その検索キーワードを組み合わせて投稿や固定ページのタイトルに含める
- その検索キーワードを本文にも散らす
- 効果的な検索キーワードはgoogleで探す

▼「WordPress」「不動産」「物件検索システム」を組み合わせてタイトルを入力した投稿

投稿の編集 新規追加

WordPressの「不動産プラグイン」による物件検索システム

パーマリンク: <http://www.nishi2002.com/5240.html> 投稿 URL を取得

メディアを追加 お問合せフォームを追加 ビジュアル テキスト

b i link b-quote del ins img ul ol li code more タグを閉じる 校正 h2

lp1 sup フルスクリーン テーブル

<h2>「不動産プラグイン」とは</h2>

WordPressの「不動産プラグイン」とは、いわゆる「物件検索システム」を短時間で構築できるプラグインです。各種オプションもありますが、基本機能は無料で使えます。十分に実践的なシステムを作成でき、加工、変更もできるので、**無料で使うのが申し分なく**なるほど高機能です。

▼不動産プラグインのWebサイト
http://nendeb.jp/

▼うまくいけば狙ったキーワードで上位表示される

Google WordPress 不動産 検索システム

ウェブ ニュース 画像 地図 動画 もっと見る 検索ツール

約 103,000 件 (0.22 秒)

王道の不動産物件システム - coore.jp
www.coore.jp/ 広告
反響2年以上安定供給する唯一の会社 クール社のCoore(クール)だけはガチ
不動産リ스팅 - 無料診断 - レイズ取込 - 成果報酬LPO

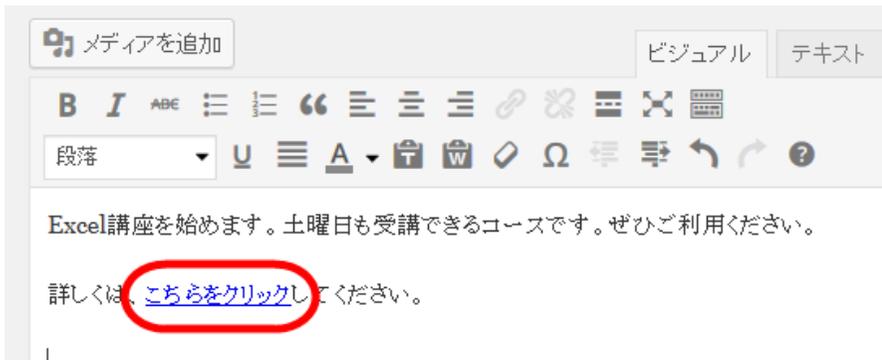
WordPress 不動産プラグインで不動産ホームページ...
nendeb.jp/ ▼
WordPressに簡単にビルドアップできます。物件条件検索機能も標準でついてあります。物件情報をCSV形式で取込することもできます。GoogleMaps+ストリートビューで物件の位置情報を表示できます。WordPressの「プラグイン」としての機能もそのまま使用でき
不動産プラグイン(本体)のインストール方法 - 不動産プラグインPro(プロ) - SEO
このページに 4 回アクセスしています。前回のアクセス: 14/05/14

WordPressの「不動産プラグイン」による物件検索システム...
www.nishi2002.com/5240.html ▼
2013/11/13 - WordPressの「不動産プラグイン」とは、いわゆる「物件検索システム」を短時間で構築できるプラグインです。各種オプションもありますが、基本機能は無料で使えます。十分に実践的なシステムを作成でき、加工、変更もできるので、無料で使う...

リンクは文字が重要！ 「こちらをクリック」ではSEO効果半減

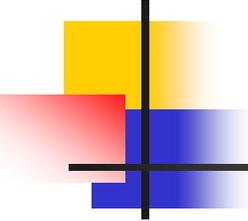
- リンクのSEO価値 --- リンク先にポイントを渡す効果
 - ○「Excel講座」というリンク --- リンク先が「Excel」「講座」に関連するページだと認識される
 - ×「ここをクリック」というリンク --- リンク先が「ここをクリック」に関するページだと認識される
- 内部リンク(自サイトのページ価値を上げる)の場合はリンク文字にキーワードを含める

▼リンク文字はSEO的な価値があるので注意！



The screenshot shows a rich text editor interface. At the top, there are tabs for 'メディアを追加' (Add Media) and 'ビジュアル' (Visual), and a 'テキスト' (Text) tab is selected. Below the tabs is a toolbar with various icons for text formatting (bold, italic, underline, link, unlink, list, indent, outdent, text color, background color, link, unlink, list, indent, outdent, text color, background color, link, unlink, list, indent, outdent, text color, background color). The main text area contains the following text: 'Excel講座を始めます。土曜日も受講できるコースです。ぜひご利用ください。詳しくは、[こちらをクリック](#)してください。' The link text 'こちらをクリック' is circled in red.

ただし、一字一句同じ文字のリンクが大量にあると「不自然なリンク(=過剰なSEO)」だと見なされる(ペナルティを受ける)場合があるので注意しましょう。



「見出し」は文字の大きさを表現する要素ではなく 「そのページの重要なキーワード」を示すSEO要素

- ビジュアルエディタ --- 見出し1、見出し2、見出し3...ボタンで文字の大きさを変更できるが
 - 見出し1、見出し2、見出し3...は、文字の大きさを設定する項目ではない
- 検索エンジンでは見出し1、見出し2、見出し3...は、ページの中で重要な要素だと認識される
- SEOの戦略として
 - 見出し1、見出し2、見出し3...には検索キーワードを含める
 - 長い文章は「見出し、文章、見出し、文章」で構造的に仕上げる
 - 通常はページのタイトルが見出し1なので、本文の見出しは見出し2から始める
 - 見出し1、見出し2、見出し3...の順に使う(大見出し、中見出し、小見出しの役割)

設定した見出しの見え方 (ブラウザ表示とHTMLソース)

▼固定ページの編集画面

固定ページを編集 [新規追加](#)

Access入門講座

パーマリンク: <http://wordpress.sakura.tv/course/>

短縮 URL を取得

メディアを追加 Add slider

<h2>Excelからのステップアップで Access データベースを習得してデータベース Access を習得してデータベース Access 特有の機能を少しずつ学んでいきます。刷新にかかった帳票などを効率的に処理できる

<h2>Access 入門講座の概要</h2>

自動で見出し1 (h1タグ) になる

▼ブラウザの表示結果

Access 入門講座

[HOME](#) > [コース案内](#) > Access 入門講座

Excel からのステップアップで Access



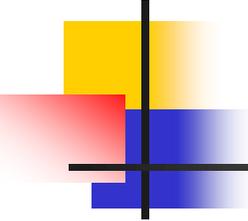
Access 入門講座の概要

▼HTMLソース

```

<h1>Access 入門講座</h1>
...略...
<h2>Excel からのステップアップで...</h2>
...略...
<h2>Access 入門講座の概要</h2>
  
```

見出し2 (h2タグ)



● 画像・表組み・箇条書きの追加方法

本文に追加する画像の「表示設定」 (配置・リンク先・サイズ)

- 投稿または固定ページの編集画面「メディアを追加」ボタン --- 追加する画像の表示設定
- 配置 --- 画像と文章を横並びにするかどうかの設定
 - 「左」または「右」 --- 画像を文章の左または右にレイアウト
 - 「なし」 --- 画像と文章を横並びにせず上下にレイアウト
 - 「中央」 --- 画像を中央にレイアウトします(文章と横並びにしない)
- リンク先 --- 画像クリック時の動作
 - カスタムURL --- 指定URLに移動(広告画像などに)
 - メディアファイル --- この画像を(拡大)表示
 - 添付ファイルのURL --- この画像のページに移動
 - なし --- 画像にリンクを設定しない
- サイズ --- サムネイル・中サイズ・大サイズ・フルサイズ
 - サイズ別の画像がサーバーに作成されている

▼画像の表示設定

添付ファイルの表示設定

配置 なし ▼

リンク先 メディアファイル ▼

http://localhost/wpx/1st35/

サイズ 中 - 225 × 300 ▼

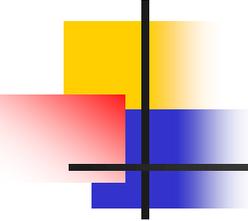
投稿に挿入

▼固定ページ本文の画像

ExcelからのステップアップでAccessデータベースを習得したい方に



「Access入門講座」は人気のデスクトップデータベースAccessを習得してデータベースを使いこなしたい方のための講座です。Excelとの違いをおさえる所から始まり、クエリ、フォーム、レポートなどAccess特有の機能を少しずつ学んでいきます。Excelでは管理しづらかったデータや印刷しにくかった帳票などを効率的に処理できるようになります。



画像の「表示設定」の設定パターン

- 広告画像を追加したい
 - 表示設定の「リンク先」を「カスタムURL」に設定して広告ページのURLを指定
- ブログ記事に画像を追加したい
 - 表示設定の「リンク先」を「メディアファイル」に設定 → クリックすると拡大表示される
 - ポップアップ表示 --- FancyBox for WordPressプラグイン(次ページを参照)
 - 表示設定の「リンク先」を「なし」に設定 → クリックできない(拡大表示が不要の画像に)
- 画像と文章を左右にレイアウトしたい
 - 表示設定の「配置」を「左」または「右」に設定 → 画像が文章の左または右に並ぶ

クリックした画像をポップアップ表示

- FancyBox for WordPressプラグイン
 - クリックした画像がポップアップされて拡大表示
 - 複数画像はスライドのように表示

▼クリックした画像がポップアップ



ケーススタディ

広告サイトを別ウィンドウで開く広告画像

- 広告画像を追加した場合 --- 広告サイトを別ウィンドウで開きたい

(1) 画像を本文に追加
(リンク先は広告サイトに設定)

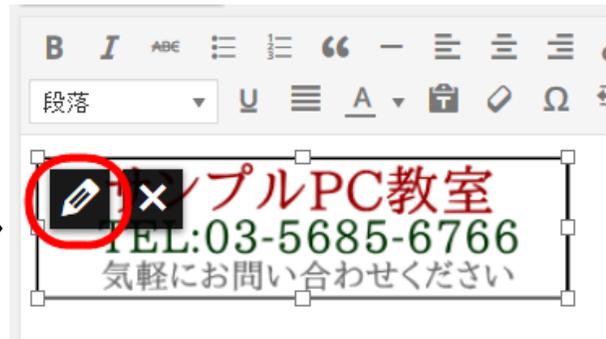
添付ファイルの表示設定

配置 なし

リンク先 カスタム URL
<http://www.nishi2002.com>

サイズ フルサイズ - 300 × 80

(2) 画像の編集ボタンをクリック



(4) クリックすると別ウィンドウで
広告サイトが開くようになる



(3) 上級者向け設定から
新ウィンドウで開く設定にして「更新」

上級者向け設定

画像タイトル属性

画像 CSS クラス

リンクを新ウィンドウまたはタブで開く

リンク rel

ケーススタディ

画像と文章の横並びレイアウト

- 表示設定の「左」または「右」で画像と文章を左右にレイアウトできるが
 - 画像、文章がいつまでも右(または左)にレイアウトされてしまう --- (1)
- 「画像を左」「文章を右」の後に「回り込みの解除」が必要
- 回り込みを解除する方法
 - テキストエディタで「`<div style="clear:both;"></div>`」を入力
 - TinyMCE Clearプラグインを使う --- (2)

(1) 次の画像も右に並んでしまうので



(2) 回り込みを解除する



▼ 回り込みの解除結果



「メディアを追加」から画像をアップロードすると...

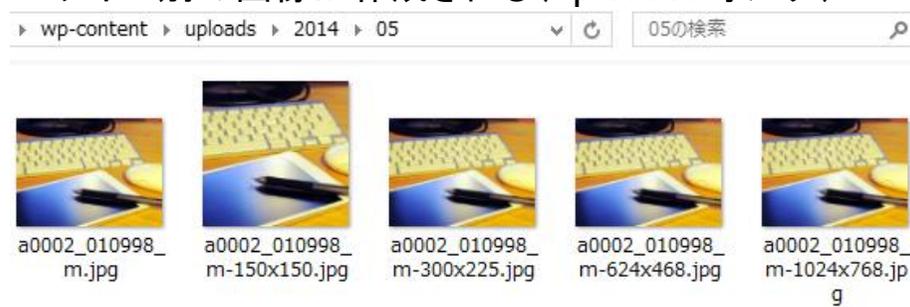
- 画像の保存先は --- wp-content¥uploads¥2014¥01フォルダ (2014¥01は年月を示す)
- サイズ別の画像が何枚か作成される --- サムネイル・中・大・フルサイズ+テーマ固有サイズ
 - テーマによって枚数が増える場合も --- functions.phpにadd_image_size関数で指定されている
- メディアライブラリから削除すると --- フォルダの画像も削除される
- uploadsフォルダにFTPでアップロードした画像をメディアライブラリに追加したい場合
 - Wordpress Flash Uploaderプラグイン

▼メディアライブラリに追加される
(編集画面から選択可能に)

▼画像をアップロードすると



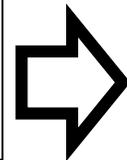
▼サイズ別の画像が作成される(uploadsフォルダ)



アイキャッチ画像の一括設定

- アイキャッチ画像 --- 投稿や固定ページの見出し画像
 - シンプルテーマでは使わない --- 投稿にアイキャッチ画像がない場合も
 - アイキャッチ画像を登録せずに記事を作成した場合 --- 後で1つずつ登録するのが面倒
- Auto Post Thumbnailプラグイン --- 本文画像からアイキャッチ画像を一括登録

▼アイキャッチ画像が未登録



Auto Post Thumbnailプラグインで
本文画像から一括設定できる

▼アイキャッチ画像の例



ヘッダー画像の変更方法 (「外観」-「ヘッダー」メニューからできない場合)

- ヘッダー画像をサポートしていないテーマもある --- 「外観」-「ヘッダー」メニューが使えない
 - 「外観」-「ヘッダー」メニューでヘッダー画像を入れ替えられない
- 画像パスを調べてFTP経由で入れ替える
 - 画像は一般的にテーマフォルダのimageフォルダなどにある

▼ヘッダー画像のパスを調べる



※このテーマは
ヘッダー画像を
サポートしています。
サポートしていない場合は
どうするかを紹介します。

▼入れ替える画像を特定する



表組みの追加方法

- 料金表などの追加に --- tableタグの表を追加する
- 表組みを追加するプラグイン
 - TablePressプラグイン --- メニューで作成した表のショートコードをペーストする
 - TinyMCE Advancedプラグイン --- ビジュアルエディタで表を追加できる
- より簡単な方法 --- Wordで作成した表をビジュアルエディタにCtrl+Vキーでペースト

▼Wordで表を作成してコピー

コース	料金
Excel 講座	1時間 4,000 円
WordPress 講座	1時間 6,000 円

PowerPoint で作成した表を「図として保存」して画像として追加する方法もあります

▼ビジュアルエディタにペースト

メディアを追加

ビジュアル テキスト

コース 料金

Excel講座	1時間4,000円
WordPress講座	1時間6,000円

▼表示結果

サービス料金表

HOME > サービス料金表

コース	料金
Excel講座	1時間4,000円
WordPress講座	1時間6,000円

表の幅が反映されないとき

- Wordからペーストした表に幅(「width="232"」など)が入っていても反映されない場合もある --- (1)
 - テーマのstyle.cssで「#content table { width: 100%; }」などとサイズが指定されているため
 - 子テーマのstyle.cssなどで「#content table { width:auto; height:auto; }」として修正 --- (2)

▼幅の狭い表を入力しても...

コース	料金
Excel講座	1時間4,000円
WordPress講座	1時間6,000円

(1) 画面いっぱい広がってしまう場合が

コース	料金
Excel講座	1時間4,000円
WordPress講座	1時間6,000円

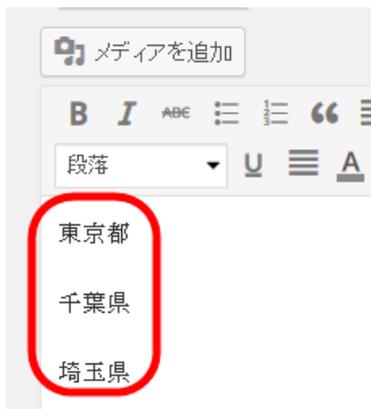
(2) CSSを指定し直せば良い

コース	料金
Excel講座	1時間4,000円
WordPress講座	1時間6,000円

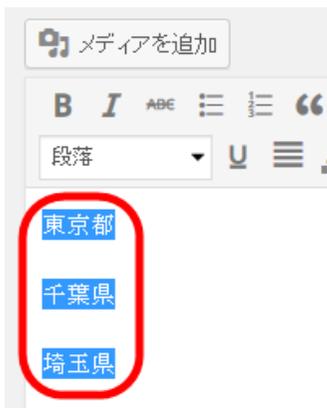
箇条書きの追加方法

- ビジュアルエディタの「箇条書き」「番号付きリスト」ボタン

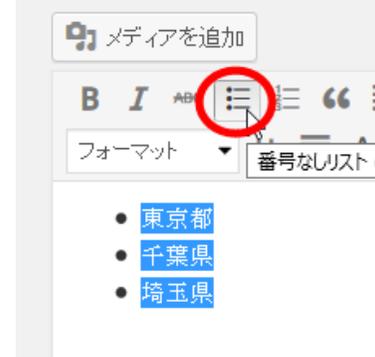
▼ 箇条書き項目を入力



▼ 項目を選択



▼ 「箇条書き」ボタンをクリック



▼ 表示結果

- 東京都
- 千葉県
- 埼玉県

文章の改行

1行を空けるか空けないか

- 文章の改行 --- 1行を入力した後に...
 - Enterキーを押すと --- 1行空く(pタグによる段落になる)
 - Shift+Enterキーを押すと --- 1行空かない(brタグによる改行になる)

▼1行目を入力

こんにちは。|

▼Enterキーを押すと行が空く

こんにちは。
西沢です。|

▼HTMLタグのイメージ(2つの段落)

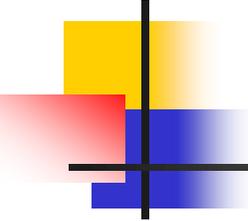
```
<p>こんにちは。</p>  
<p>西沢です。</p>
```

▼Shift+Enterキーでは行が空かない

こんにちは。
西沢です。|

▼HTMLタグのイメージ(1つの段落で改行)

```
<p>こんにちは。<br />  
西沢です。</p>
```



● ページの作成オプション

投稿の公開パターン(1)

下書き・プレビュー・公開

▼「公開」ボタンの周辺(公開・下書き・プレビュー)



公開しない場合やメモ書きは
「下書きとして保存」をクリック

公開前に確認する場合は
「プレビュー」をクリック

完成したら「公開」をクリック
※公開後は「更新」

投稿の公開パターン(2) (「公開済み」から「下書き」「レビュー待ち」に)

▼公開済み投稿の公開ステータスの編集

公開

下書きとして保存 プレビュー

🔑 ステータス: 下書き [編集](#)

👁️ 公開状態: 公開 [編集](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

🗑️ ゴミ箱へ移動 [公開](#)

▼公開ステータスの設定(「下書き」または「レビュー待ち」に)

公開

下書きとして保存 プレビュー

🔑 ステータス: 下書き

下書き ▼ OK [キャンセル](#)

レビュー待ち

下書き [編集](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

🗑️ ゴミ箱へ移動 [公開](#)

「下書き」または「レビュー待ち」を選択して「OK」ボタンをクリック後、「下書き」または「レビュー待ち」
として保存

投稿の公開パターン(3) 投稿のパスワード保護・非公開

▼公開状態の編集

公開

下書きとして保存 プレビュー

🔑 ステータス: 下書き [編集](#)

公開状態: 公開 [編集](#)

公開

パスワード保護

非公開

📅 すぐに公開する [編集](#)

ゴミ箱へ移動 [公開](#)

▼公開状態の設定(「パスワード保護」または「非公開」に)

公開

下書きとして保存 プレビュー

🔑 ステータス: 下書き [編集](#)

公開状態: 公開

公開

パスワード保護

パスワード:

非公開

OK [キャンセル](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

ゴミ箱へ移動 [公開](#)

「パスワード保護」の選択時は
パスワードを入力
「OK」ボタンをクリックして
「公開」または「更新」をクリック

投稿の公開パターン(4) 予定投稿(期日指定)

▼公開日時の編集

公開

下書きとして保存 プレビュー

📌 ステータス: 下書き [編集](#)

👁️ 公開状態: 公開 [編集](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

ゴミ箱へ移動 [公開](#)

▼公開日時の設定

公開

下書きとして保存 プレビュー

📌 ステータス: 下書き [編集](#)

👁️ 公開状態: 公開 [編集](#)

📅 すぐに公開する

2014 年 05 月 22 日 @ 16 :25

[OK](#) [キャンセル](#)

ゴミ箱へ移動 [公開](#)

公開開始日時を設定して
「OK」ボタンをクリック後
「公開」をクリック

昔のページの保存内容に戻す リビジョン管理

- リビジョン --- 投稿や固定ページの古いバージョン --- (1)
- リビジョンを選択して昔のページに戻すことができる
- リビジョンの増加 = データ数の増加になるので
 - リビジョン数の制限 --- WP Total Hacksプラグイン
 - リビジョンの削除 --- Better Delete Revisionプラグイン(2)

(2) リビジョンの削除

Better Delete Revision Manager ver. 1.0.0

You have 36 posts.
Since you started using Better Delete Revision, 35 redundant revisions have been detected.

Id	Title
2018	池之端児童公園に展示された都電7500形の車両
2017	池之端児童公園に展示された都電7500形の車両

Would you like to remove the revision posts?
 Yes, I would like to delete them! (A Total Of 2) No, I prefer to keep them.

(1) 固定ページのリビジョン

WordPressプラグイン「MTS Simple Booking C」による予約

パーマリンク: <http://www.nishi2002.com/3341.html> 投稿を表示 短縮 URL を取得

メディアを追加 お問合せフォームを追加 ビジュアル テキスト

b i link b-quote del ins img ul ol li code more タグを開じる 校正 h2

p1 sup フルスクリーン テーブル

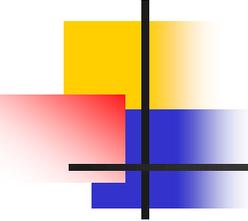
このページは、MTS Simple Booking Cプラグインのデモページとして作成されています。MTS Simple Booking Cプラグインのインストールとアクティベーションのガイドについては、MTS Simple Booking Cプラグインのインストールとアクティベーションのガイドをご覧ください。 [Amazon.co.jp](http://amazon.co.jp/o/ASIN/B006P86A3M/qrst08-22)でWordPressで予約システムを作ろう！

<div class="pt">
 PayPal決済に対応、サービス横断のカレンダーも作成できる「MTS Simple Bookingビジネス版」の機能は、以下のページで紹介しています。
[http://www.nishi2002.com/5856.html](http://www.nishi2002.com/5856.html "PayPal決済・カード支払もできるMTS Simple Bookingビジネス版の機能を紹介！") title="PayPal決済・カード支払もできるMTS Simple Bookingビジネス版の機能を紹介！">PayPal決済・カード支払もできるMTS Simple Bookingビジネス版の機能を紹介！</div>

文字数: 15761 最後の編集: 2014年5月12日 9:53 AM - nisi

リビジョン

- nisi 2週間前 (2014年5月11日 16:09:19)
- nisi 2週間前 (2014年5月11日 16:08:52) [自動保存]
- nisi 1か月前 (2014年4月22日 23:31:13)
- nisi 1か月前 (2014年4月20日 20:34:42)



●メニュー管理

メニューの整理(親子メニュー)

- メインメニュー --- 1行に収めるのは限界がある → 親子関係の設定

▼メニューの親子関係(「外観」-「メニュー」)



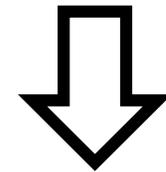
▼メニューの表示結果



メニューの整理(親子ページ)

- 親子メニュー --- 親ページクリック時に子ページを一覧表示したい
- テーマ「BizVektor」の場合
 - 親ページのテンプレートを「子ページインデックス」に設定
 - 子ページの「親」で親ページを選択
- 通常のテーマの場合
 - Child Pages Shortcodeプラグインをインストール
 - 親ページにショートコード[child_pages]を入力
 - 子ページの「親」で親ページを選択

▼親ページをクリック



▼子ページが一覧表示される



メニューにリンクを追加する方法

- メインメニューなどに固定ページではなく任意のリンクを追加したい --- (1)
 - 「外観」-「メニュー」の「リンク」から追加 --- (2)
- 新たなウィンドウで開くリンク
 - 「表示オプション」で「リンクターゲット」をチェックしてリンク項目の「新ウィンドウで開く」をチェック --- (3)

(1) メニューのイメージ



(2) 「外観」-「メニュー」でリンクを追加

The screenshot shows the 'Links' section in the WordPress admin interface. The 'URL' field contains 'http://www.nishi2002.' and the 'Link text' field contains '作者プロフィール'. Both fields are circled in red. A 'メニューに追加' button is visible at the bottom right.

(3) リンク先を新たなウィンドウで開く場合

The screenshot shows the 'Links' section with the 'URL' field containing 'http://www.nishi2002.com/'. The 'Link text' field contains '作者プロフィール'. The checkbox 'リンクを新ウィンドウまたはタブで開く' is checked and circled in red. Other options like 'ナビゲーションラベル' and 'タイトル属性' are also visible.

「外観」-「メニュー」でメニューを修正できない場合 (無料テーマなどで)

- 画面に表示されるメニュー --- 通常は「外観」-「メニュー」で変更可能
- 「テーマの位置」のチェックボックスがない場合もある --- 作成したメニューを表示できない
 - 「外観」-「テーマ編集」メニューでheader.phpなどを直接編集する必要がある

▼メインメニューが普通に見えても



▼「テーマの位置」がないテーマもある

メニュー設定

固定ページを自 このメニューに新しいトップレベルのページを自動追加
動追加

テーマの位置

▼「テーマ編集」でHTMLタグを修正する

```
<ul>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>">トップページ<br />
<span>HOME</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/menu">メニュー・料金<br />
<span>Menu/Price</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/works">ギャラリー<br />
<span>Gallery</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/staff">スタッフのご紹介<br />
<span>Staff</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/shop">店舗のご案内<br />
<span>Information</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/access">アクセスマップ<br />
<span>Access</span></a></li>
<li><a href="<?php bloginfo('url'); ?>/link">リンク集<br />
<span>Link</span></a></li>
</ul>
```

そのような
テーマでは

メニューをサイドバーに表示(1)

カテゴリーを一覧表示(「外観」-「ウィジェット」)

▼WordPress基本機能のカテゴリーウィジェットで表示

千葉県
 我孫子市
 つくし野
 緑
 柏市
 東京都
 千代田区
 新宿
 神奈川県

川崎
 横浜市

▼jQuery Categories List Widgetプラグインで表示(クリックで開閉)

千葉県▼
 我孫子市▶
 柏市
 東京都▼
 千代田区
 新宿
 神奈川県▶

▼Category Orderプラグインによる並べ替えも可能

Category Order

[← Back](#)

神奈川県

横浜市 

川崎

Order Categories

▼並べ替え後のカテゴリー

千葉県
 我孫子市
 つくし野
 緑
 柏市
 東京都
 千代田区
 新宿
 神奈川県
 横浜市
 川崎

メニューをサイドバーに表示(2)

カスタムメニューを一覧表示(「外観」-「ウィジェット」)

▼作成したカスタムメニュー

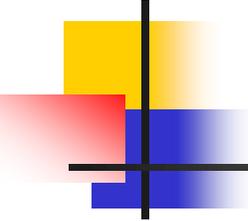
千葉県	カテゴリ
我孫子市 サブアイテム	カテゴリ
柏市 サブアイテム	カテゴリ
東京都	カテゴリ
千代田区 サブアイテム	カテゴリ
新宿 サブアイテム	カテゴリ
神奈川県	カテゴリ
川崎 サブアイテム	カテゴリ
横浜市 サブアイテム	カテゴリ

▼WordPress基本機能の カスタムメニューウィジェットで表示

千葉県
 我孫子市
 柏市
 東京都
 千代田区
 新宿
 神奈川県
 川崎
 横浜市

▼jQuery Vertical Accordion Menuプラグインで表示 (自動で開閉)

[-] 千葉県
我孫子市
柏市
[+] 東京都
[-] 神奈川県
川崎
横浜市



●テーマについて

WordPressのテーマとは何か

- テーマ --- サイトのデザインなどを決めるテンプレート
- テーマの役割
 - レイアウトの定義 --- ヘッダー、フッター...
 - デザインの定義 --- 色、フォントサイズ...
 - 機能の定義 --- 使用可能な機能(メニューなど)
- テーマのインストール
 - 「外観」-「テーマ」メニューから

▼デフォルトのテーマ(Twenty Fourteen)



▼ビジネスサイト用テーマ(BizVektor)



シンプルなテーマと実用的なテーマの違い

- テーマの違い
- デザインだけでなく機能も違う

どちらもHTML・CSS・PHPで作成されているので自力で全く同じ機能に直すこともできますが、初期状態ではこれくらい違います。

	シンプルなテーマ (Twenty Twelve)	実用的なテーマ (BizVektor)
		
「テーマオプション」メニュー	なし	有り
ヘッダー画像	画像のみ	スライドショー対応
メニュー	ヘッダーのみ	ヘッダー・フッターに3箇所
特殊ページ	なし	サイトマップ 親子ページリストを自動作成
カスタム投稿	なし	「Information」を使用可能

カスタマイズの考え方の違い

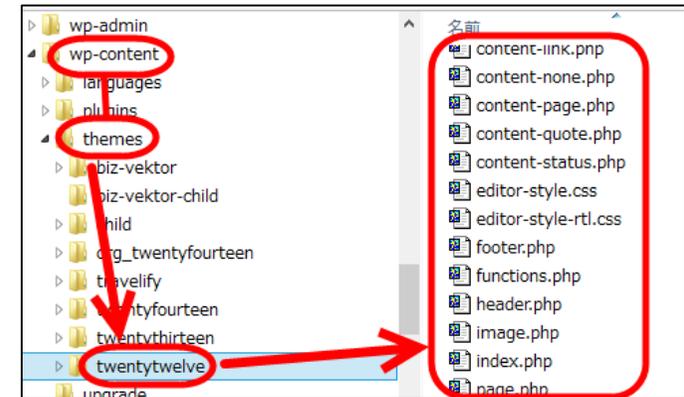
- テーマオプションが使用可能ならば → 初心者でもカスタマイズしやすい
- 構成の解析が簡単ならば → PHPスクリプトやCSSを修正しやすい

	シンプルなテーマ (Twenty Twelve)	実用的なテーマ (BizVektor)
		
基本デザインの変更	「テーマ編集」からCSSを変更	「テーマオプション」から設定可能
テンプレート構成	シンプル(わかりやすい)	複雑(わかりづらい)

テーマの構成

- 一般的なテーマの構成ファイル --- シンプルなテーマの場合
 - レイアウトを決めるテンプレート --- header.php、footer.php、sidebar.php...
 - デザインを決めるスタイルシート(style.css)
 - 機能を決めるfunctions.php
- テーマの格納場所
 - 「wp-content¥themes¥テーマ名」フォルダ

▼テーマ構成ファイルの格納イメージ (wp-content¥themes¥twentytwelve)



テーマの構成ファイル(1) テンプレートファイル(1)

特定ページのテンプレート

- 特定のページに使われるテンプレート
 - page.php --- 固定ページ
 - single.php --- 投稿
 - archive.php --- アーカイブページ(年月別などの投稿一覧)
 - category.php --- カテゴリーページ(カテゴリーの投稿一覧)
 - front-page.php --- トップページ(トップページが固定ページの場合)
 - home.php --- トップページ(トップページが投稿の場合)
 - index.php --- すべてのページのデフォルト(上記の各テンプレートがない場合に代用される)
- ※テンプレートの優先順位(後述)に注意

たとえば、固定ページ「会社概要」が表示されているとき、テンプレートファイルpage.phpの内容が表示されている



URL: contact.html
テンプレート: page.php

ページテンプレートのコード記述例(1)

一覧表示ページ

■ 投稿の一覧表示 (index.phpの例)

```
<?php get_header(); ?>
<?php if ( have_posts() ) : ?>
    <?php while ( have_posts() ) : the_post(); ?>
        <a href="<?php the_permalink(); ?>">
            <?php the_title(); ?></a>
        <div style="">
            <?php the_post_thumbnail(array(100, 100)); ?>
            <?php the_excerpt(); ?>
            <hr />
        </div>
    <?php endwhile; ?>
<?php else : ?>
<?php endif; ?>
<?php get_sidebar(); ?>
<?php get_footer(); ?>
```

▼1件の投稿の項目

- ・タイトル
- ・アイキャッチ画像
- ・抜粋

▼表示結果



▼使用している主な命令の例

- get_header --- ヘッダーを表示
- while~endwhile --- 投稿を一覧表示
- the_title --- 投稿のタイトルを表示
- the_post_thumbnail --- 投稿の見出し画像を表示
- the_excerpt --- 投稿の抜粋を表示
- get_sidebar --- サイドバーを表示
- get_footer --- フッターを表示

ページテンプレートのコード記述例(2)

個別ページ

■ 個別ページの表示(投稿テンプレートsingle.phpの例)

```
<?php get_header(); ?>

<?php if ( have_posts() ) : ?>
    <?php while ( have_posts() ) : the_post(); ?>
        <a href="<?php the_permalink(); ?>">
            <?php the_title(); ?></a>
            <?php the_content(); ?>
        <hr />
    <?php endwhile; ?>
<?php else : ?>
<?php endif; ?>

<?php get_sidebar(); ?>
<?php get_footer(); ?>
```

▼使用している主な命令の例

- get_header --- ヘッダーを表示
- the_permalink --- 投稿のURLを出力
- the_title --- 投稿のタイトルを表示
- the_content --- 投稿の本文(全文)を表示
- get_sidebar --- サイドバーを表示
- get_footer --- フッターを表示

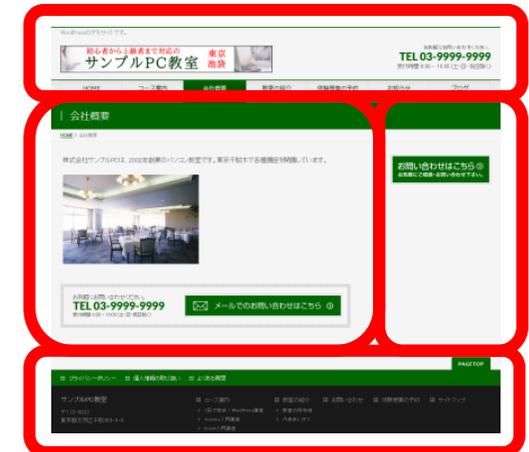
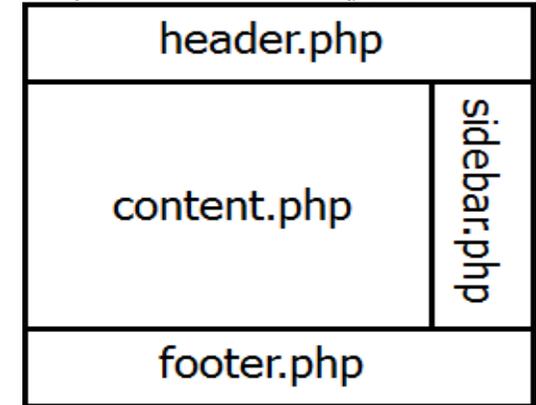
▼表示結果

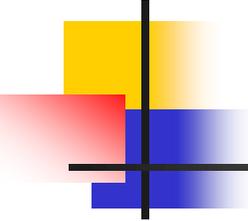


テーマの構成ファイル(1) テンプレートファイル(2) ページの部品になるテンプレート

- 各ページの部品に使われるテンプレート
 - header.php --- ヘッダー
 - footer.php --- フッター
 - sidebar.php --- サイドバー
 - content.php --- コンテンツ(ページのタイトルと本文)

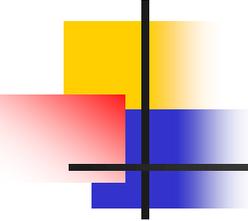
▼各テンプレートの使用イメージ





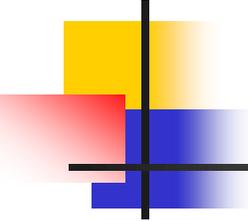
テンプレートファイルの優先順位

- テンプレートの優先順位 --- テンプレートのファイル名によって優先表示される
 - 例: page-company.phpはスラッグがcompanyのページではpage.phpより優先される
 - 固定ページテンプレートの優先順位: page-スラッグ.php > page.php > index.php
- テンプレートの優先順位の用途 --- 特定の固定ページや投稿で独自処理をしたいときに
 - 例:「会社概要」(スラッグcompany)では、独自のデザインにしたい(page-company.php)
 - 例:「問い合わせ」にメールフォームのPHPスクリプトを作成したい(page-contact.php)
- 【参考】「wpdocs テンプレート階層」でgoogle検索



テーマの構成ファイル(2) スタイルシート

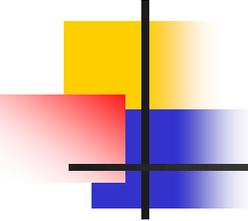
- 画面部品のデザインを定義するファイル --- style.css (CSSが記述されている)
- style.cssはテーマに必須のファイル(テーマ情報の定義のため)
- 記述内容
 - テーマ情報 --- テーマ名などを指定(例: Theme Name: Twenty Twelve)
 - スタイル --- フォントサイズ(font-size)、色(color)、余白(margin)など
 - デバイス対応 --- メディアクエリ(@media...(min-width: 600px) など)



テーマの構成ファイル(3) functions.php

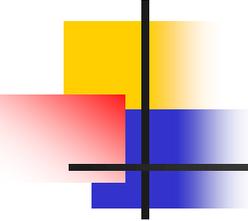
用途(1)テーマの基本機能の定義

- functions.phpの役割 --- テーマの機能の定義
 - カスタムヘッダー画像のサポート --- 「外観」-「ヘッダー」メニューが使用可能に
 - `add_theme_support('custom-header', ...);`
 - カスタム背景のサポート --- 「外観」-「背景」メニューが使用可能に
 - `add_theme_support('custom-background', ...);`
 - アイキャッチ画像のサポート --- 投稿や固定ページにアイキャッチ画像を追加可能に
 - `add_theme_support('post-thumbnails');`
 - カスタムメニューの設定 --- 「外観」-「メニュー」メニューで「テーマの位置」を使用可能に
 - `register_nav_menu('primary', ...);`
 - サイドバーのサポート --- 「外観」-「ウィジェット」メニューでサイドバーを使用可能に
 - `register_sidebar(...'Main Sidebar'...);`



テーマの構成ファイル(3) functions.php 用途(2)オリジナル機能の追加

- オリジナル機能の例
 - カスタム投稿タイプ --- 「第2の投稿」(例: BizVektorの「Information」など)
 - `register_post_type('info',...);`
 - ショートコード --- 投稿や固定ページに定型文などを追加可能に
 - `add_shortcode('hello', 'func_hello');`
 - フック --- WordPressの基本動作を変更する仕組み
 - `add_filter('wp_title', 'twentytwelve_wp_title');`



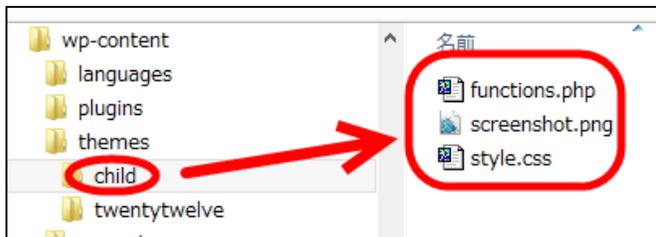
テーマカスタマイズの考え方

- テーマファイルの変更方法
 - 親テーマを直接修正する --- テーマアップデート時に修正内容が消える
 - 子テーマを修正する --- 親テーマがアップデートされても修正内容は消えない
- 修正ファイルの特定
 - テーマの基本構成を参考に --- 固定ページはpage.php、投稿はsingle.phpなど
 - 実用的テーマの複雑な構成に注意 --- style.cssが空っぽ？

子テーマとは

- 子テーマ --- 親テーマを継承したテーマ
 - 必須ファイルはstyle.css --- 親テーマを指定

▼子テーマの構成例 (wp-content¥themes¥childフォルダ)



▼子テーマのstyle.cssの記述例

```
/*
Theme Name:   child
Theme URI:    http://example.com/
Description:  Child theme
Author:       nishi
Author URI:   http://www.nishi2002.com/
Template:     twentytwelve
Version:      0.1.0
*/

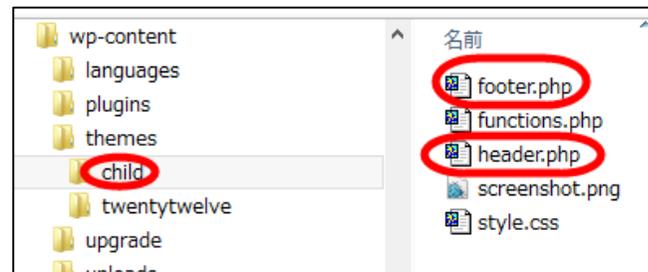
@import url('../twentytwelve/style.css');
```

【参考】「wpdocs 子テーマ」で検索

子テーマによるテーマのカスタマイズ

- スタイルの変更
 - 子テーマのstyle.cssに親テーマと同じスタイルを定義 --- 子テーマのスタイルが優先される
- レイアウトの変更
 - 親テーマのテンプレートを子テーマのフォルダにコピーして変更 --- 子テーマが優先される
- 機能の変更
 - 子テーマのfunctions.phpに記述
 - ※関数の2重定義に注意

▼子テーマの構成例(ヘッダーとフッターをカスタマイズする例)



子テーマのスタイル変更例

- スタイル(BizVektorのstyle.cssに)
 - 【参考】BizVektorの子テーマ <http://bizvektor.com/setting/customize/>

▼BizVektorの「連絡先」(変更前)



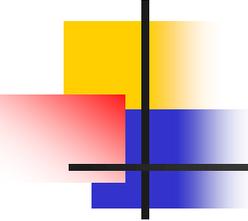
▼連絡先のスタイル変更(子テーマのstyle.cssに記述)

```
#header #headContact #headContactTel { font-size:36px; }
```

▼変更後の「連絡先」

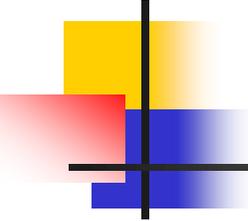


スタイルの指定時は
CSSセレクタの優先順位に注意
#headContactTel { font-size:36px; }
では反映されない場合も



CSSセレクタの優先順位とは

- スタイル指定が反映されないことも
 - 前述の例では「#headContactTel { font-size:36px; }」と記述しても反映されない
- CSSセレクタの優先順位
 - 基本的には後から指定したスタイルが優先されるが...
 - どのスタイルを修正するか(セレクタ)を詳細指定した方が優先される
 - 「#headContactTel {...}」より「#header #headContact #headContactTel {...}」が優先される
 - ※BizVektorではbiz-vektor¥bizvektor_themes¥plain¥plain.cssに上記の指定がある
 - CSS指定が反映されない場合は既存のstyle.cssに詳細指定されたセレクタがないか調べる



テンプレートカスタマイズの考え方

- 修正対象ファイルを見極める
 - ヘッダー画像の表示方法を変更したい --- header.phpを編集
 - すべての固定ページの本文下に広告を表示したい --- page.phpまたはcontent.php
 - 投稿のカテゴリによってサイドバーを切り替えたい --- single.phpまたはsidebar.php
- 修正箇所の編集
 - PHPスクリプト、HTMLのロジックを読み取って編集
 - すぐにオリジナルに戻せるように「バックアップ」を確保してから編集
 - 「外観」-「テーマ編集」メニューではなくFTP+テキストエディタでの編集が安全
 - ※functions.phpは入力ミスをするるとダッシュボードにログインできなくなる

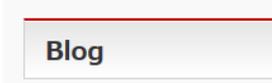
テンプレートファイルのカスタマイズ例 「トップページの表示内容を変更したい」

- 【事例】BizVektorのトップページで「Information」を非表示にしたい
 - どのテンプレートを修正？ --- トップページのテンプレートfront-page.php
 - どこを修正？ --- Information(カスタム投稿「info」)の表示部分
 - どのように修正？ --- カスタム投稿infoを表示しないようにPHPスクリプトを変更

▼変更前(Blogの上にInformation)



▼変更後(Informationが消える)



▼変更前(Informationの表示判定部品)
`<?php if ($loop->have_posts()) : ?>`

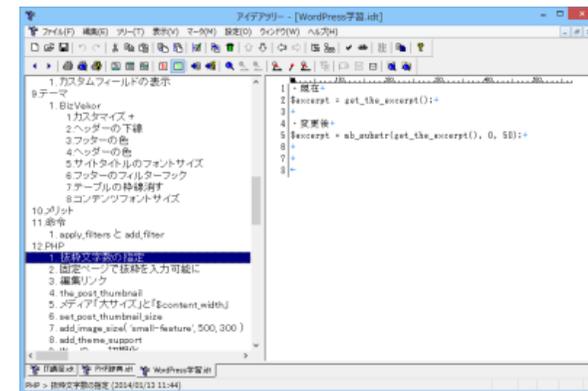


▼変更後(Informationを非表示に)
`<?php if (1==2 && $loop->have_posts()) : ?>`

テーマ編集の必携ツール

- FTPソフト --- FFFTP・WinSCP・FileZillaなど
 - サーバーからテンプレートファイルなどをダウンロード・アップロードするツール
- テキストエディタ --- 秀丸エディタ・サクラエディタ・TeraPadなど
 - テンプレートファイル(テキストファイル)を開いて編集するツール
- **アウトラインエディタ** --- IdeaTreeなど
 - カスタマイズに役立つコードなどのメモをツリー形式で管理できるツール

▼アウトラインエディタ --- IdeaTree

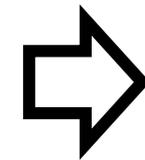


【演習】BizVektorの連絡先を画像に

- BizVektorの子テーマをインストール
- 「BizVektor 電話番号」で検索 --- コードを参考に
- ダミーの固定ページで画像タグを作成 --- ``
- 作成したタグをfunctions.phpにペースト
- 入力ミスした場合 --- FTPツール、テキストエディタを駆使して修正

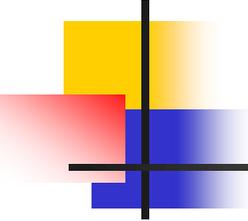
▼BizVektorの連絡先(現在)

お気軽にお問い合わせください。
TEL 03-9999-9999
受付時間 9:00 - 18:00 (土・日・祝日除く)



▼連絡先を画像に(変更後)

サンプルPC教室
TEL:03-5685-6766
気軽にお問い合わせください



● サイト内の広告戦略

サイドバーに広告画像を追加する

- Image Widgetプラグイン --- サイドバーに画像を追加できる
- 「外観」-「ウィジェット」メニューから設定
 - 画像を選択 --- 追加する画像を選択
 - タイトル --- 画像のタイトル(省略可)
 - 代替テキスト --- 画像のalt属性(画像の説明)
 - リンク --- 画像クリック時のリンク先(広告ページなど)
 - サイズ --- 「フルサイズ」(サイズ選択できるが切り取られる)
 - 配置 --- なし

▼Image Widgetの設定 (「外観」-「ウィジェット」)

画像ウィジェット: 広告

画像を選択

このサイトのような
ホームページを作ります



WordPressによる
ホームページ作成講座
[詳しくはこちら](#)

タイトル:
広告

代替テキスト:
ホームページ作成講座

キャプション:

リンク:
<http://www.nishi2002.com/>
新規ウィンドウで開く

サイズ: フルサイズ

配置: なし

[削除](#) | [閉じる](#) 保存

すべての投稿に自動で広告を追加する方法

- 投稿や固定ページに広告を追加
 - 1ページずつ編集画面で追加 --- 原始的な方法
 - すべてのページに追加 --- テンプレートを修正
 - すべての投稿に --- single.phpまたはcontent.phpを編集
 - すべての固定ページに --- page.phpまたはcontent.php、content-page.phpを編集

▼single.phpの構造(抜粋)

```
<?php the_title(); ?>
```

```
...略...
```

```
<?php the_content(); ?>
```

```
ここに広告タグを入力
```

投稿や固定ページのタイトル

投稿や固定ページの本文

その下に広告を追加すれば全ページの本文の下に広告が表示される

特定のページ・カテゴリのみに広告を表示する方法

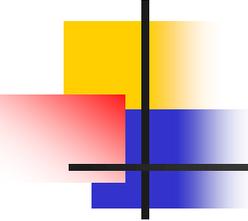
- 条件を満たす場合のみに広告を表示 --- if文を使う
- 特定のページかどうか判断する関数
 - `is_single`(投稿か)、`is_page`(固定ページか)、`is_front_page`(トップページか)
 - `in_category`(特定カテゴリの投稿か)、`is_category`(特定カテゴリのアーカイブか)

▼コース紹介(スラッグ:course)ページかどうかで
広告を切り替える
(page.phpまたはcontent.phpに記述)

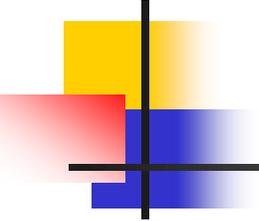
```
<?php if(is_page('course')) : ?>  
「コース紹介」ページで表示する広告  
<?php else : ?>  
「コース紹介」ページ以外で表示する広告  
<?php endif ?>
```

▼イベント(スラッグ:event)カテゴリかどうかで
広告を切り替える
(single.phpまたはcontent.phpに記述)

```
<?php if(in_category('event')) : ?>  
「イベント」カテゴリで表示する広告  
<?php else : ?>  
「イベント」カテゴリ以外で表示する広告  
<?php endif ?>
```

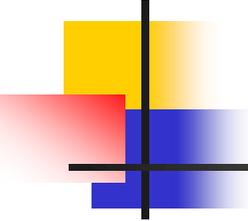


●PHPについて



PHPとは

- Webアプリケーション開発が得意なプログラミング言語
- WordPressもPHP(+MySQLデータベース)で開発されている
- 一般的な学習項目の概要
 - 基本構文 --- 変数、配列、条件分岐、ループ、PHP関数、ユーザー定義関数など
 - フォーム --- メールフォームなど、フォーム入力値のハンドリング
 - データベース --- MySQLデータベースの読み書き、フォームとの連携など
 - 応用 --- フレームワーク、パフォーマンスチューニング、オブジェクト指向
- WordPressユーザーとしてのPHP入門 --- 「基本構文」のみで相当に役立つ

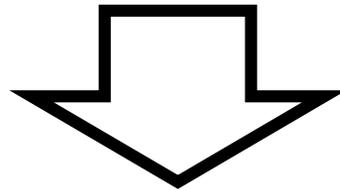


目的に応じたPHPの学習レベル

- WordPressでPHPを編集する場合
 - 初歩的なテンプレートのカスタマイズ --- WordPress関数、if、whileの理解で大丈夫
 - 本格的なテンプレートカスタマイズ --- 変数、配列、functionなど基本構文の理解が必要
 - 初歩的なプラグイン作成 --- PHPの基本構文の理解だけでも作成可能
 - 本格的なプラグイン作成 --- データベース処理、フォームハンドリングなどの理解が必要
- 用途に合わせて3つのステップのマスターが必要
 - 基本構文 --- 簡単なテンプレートカスタマイズに取り組みたい場合
 - フォーム --- 画面遷移を伴うプラグインの開発が必要な場合
 - データベース --- カスタム投稿やオプションデータの読み書きが必要な場合

カスタマイズ事例から学ぶ 「テンプレートカスタマイズに必要なPHPの知識」

- ページごとにサイドバーを切り替えたい



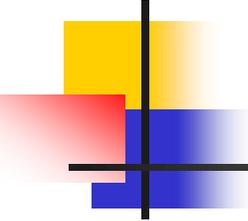
どのようにテーマ(テンプレート)をカスタマイズすれば良いか

「ページごとにサイドバーを切り替えたい」の 考え方(何を理解すれば作業できるようになるのか)

- どのテンプレートをカスタマイズすれば良いか --- sidebar.phpなのかsingle.php、page.phpなのか
 - テーマのファイル構成・テンプレートの役割の理解が必要
- どの部分をカスタマイズすれば良いか --- サイドバーを表示している命令は？
 - テンプレートに記述されたWordPress関数の吟味・修正する部分の特定が必要
- どのようにカスタマイズすれば良いか --- 「...ごとに...を切り替える」をPHPスクリプトで表現すると？
 - PHPの基本構文(if文)の理解が必要
- 結果として記述するコードのイメージを固める
 - single.phpを修正する
 - 「get_sidebar();」の部分を修正する
 - if文を使って「カテゴリ-Aの場合は...」の条件分岐を記述する

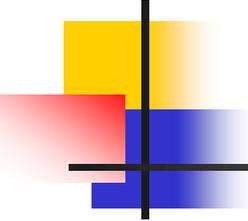
▼カテゴリごとに
サイドバーを切り替える

```
<?php
if(in_category('sendagi')) :
    get_sidebar('sendagi');
elseif(in_category('yanaka'))
:
    get_sidebar('yanaka');
else :
    get_sidebar();
endif
?>
```



テンプレートカスタマイズに必要な知識のまとめ

- テンプレートファイルの構成・役割の理解 --- ページ、パーツ、functions.php
- 基本的なWordPress関数・PHP関数の用途の理解 --- インターネットなどで調べる
- PHPの基本構文の理解 --- 学習が必要 (if文、while文、function構文)



本日はありがとうございました

また何かありましたらよろしく申し上げます。

西沢直木

abiko.nishizawa@nifty.com

<http://www.nishi2002.com/>